

新年のご挨拶

2025年の新たな年を迎え、心よりお祝い申し上げます。旧年中は格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。皆様のご支援とご協力があり、弊社は多くの挑戦と成長の機会をいただきました。本年も社員一同、さらに一層の精進を重ね、新たな価値を創出し、皆様にお役に立てるよう努めて参ります。

去年の能登地震から1年

昨年、能登地震をはじめとする多くの自然災害が発生し、多くの方々が困難な状況に直面されました。被災された皆様および関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興と、平穏な日常が戻ることをお祈りしております。

地方経済の再建と地域課題

2024年に重要テーマとして政策や取組みが求められた地方経済の再建、若者の定住促進、高齢者の生活支援といった地域課題は、2025年も地方に生きる私たちが向き合い取り組まなければならない日本の課題です。昨年、地方のインバウンド需要の回復は顕著であり、弊社本社のある高松においても、外国人旅行者の姿を多く見かけました。

弊社の活動とDXの進展

昨年の弊社の活動を振り返りますと、お客様の社内データの経営的活用や、業務プロセスのダイナミックな見直しといったご相談を多くいただきました。地方の中堅・中小企業でのデジタルトランスフォーメーション（DX）が進展していると感じております。

未来に向かう地方経済

多様に変化しながら未来に向かう地方経済。その未来が幸せなものであることを願っております。

富士通のパーパスと弊社の使命

『イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくこと』これは、富士通のパーパスです。富士通のグループ企業の一社である富士通四国インフォテックは、富士通がパーパスに描く未来・世界観を国内地域で実証し、実現していくことが使命です。四国に存在する中堅IT企業として、最先端の技術集団になる努力を惜しまず、デジタル変革のデザイナーとして皆様にお役に立てるよう、2025年を力強く走って参ります。

どうぞ、本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。改めて、新しい年が皆様にとって幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



2025年1月1日

株式会社富士通四国インフォテック

代表取締役社長 竹岡ゆかり